

令和6年度 静岡県立特別支援学校における教育推進体系図

特別支援教育課

静岡県総合計画

富国有徳の「美しい“ふじのくに”」づくり

ふじのくに「有徳の人」づくり大綱 「有徳の人」の育成 ～誰一人取り残さない教育の実現～

- 「有徳の人」とは
- ◆ 知性・感性・身体能力など、自らの個性に応じて「才」を磨き、自立を目指す人
 - ◆ 多様な生き方と価値観を認め、自他を大切にしながら「徳」を積む人
 - ◆ 「才」を生かし「徳」を積み、社会や人のために貢献する「才徳兼備」の人

静岡県教育振興基本計画 ～“ふじのくに”に根ざした教育の推進～

施策を進める上での共通の視点

SDG'sの推進

ICTや先端技術を活用した新たな学びの提供

学びの可視化と質の保証

地域社会との連携

「文・武・芸」三道の鼎立を目指す教育の実現

- 「知性」「感性」を磨く学びの充実
- 「技芸を磨く実学」の奨励
- 学びを支える魅力ある学校づくりの推進

未来を切り拓く多様な人材を育む教育の実現

- 多様性を尊重する教育の実現
- グローバル・グローバル人材の育成
- 高等教育の充実
- 生涯を通じた学びの機会の充実

社会総がかりで取り組む教育の実現

- 社会とともにある開かれた教育行政の推進
- 地域ぐるみの教育の推進

一人一人の豊かな人生の実現を目指し、持てる力を最大限に伸ばす特別支援学校教育の充実

重点目標 下線付きは重要重点、《 》は県教委の事業等、★研究指定

1 共生社会の実現を目指す「共生・共育」の充実

<共生・共育>

- ・インクルーシブ教育システムの理念に基づく「共生・共育」の推進に向けた「交流及び共同学習」の充実
- ・居住地での共生を目指し、「交流籍」を活用した交流及び共同学習の（間接交流も含めた）拡充
- ★交流及び共同学習研究

<センター的機能>

- ・地域における特別支援教育進展を目指したセンター的機能の一層の充実《特別支援体制整備研究協議会》
- ・関係機関と連携した早期からの切れ目ない支援体制の構築《超早期教育推進事業、視覚障害のある子どもの早期支援を考える会》

<人権教育>

- ・互いの良さを認め合える人権教育の充実（道徳教育の充実）

2 自立と社会参加に向けた開かれた学校づくり

<連携・協働>

- ・家庭や地域との連携強化と社会総がかりによる自立と社会参加に向けた学校の教育力向上《コミュニティ・スクールの充実（地域人材の活用拡大）》★コミュニティ・スクール研究
- ・卒業後の豊かな人生につながる感性の醸成や可能性拡大の機会提供（文化芸術活動、生涯スポーツ等への取組）

<キャリア教育>

- ・社会的・職業的自立に向けた資質・能力の育成を目指した小学部段階からの組織的・計画的なキャリア教育の充実《就労促進専門員配置、就業促進強化対策事業》

3 一人一人の確かな学びにつながる指導の充実

<授業改善>

- ・資質・能力の確かな育成につなげ、学習指導要領に基づいた「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る授業改善 ★ICT研究、環境教育推進研究

<カリキュラム・マネジメント>

- ・個別の指導計画実施状況の評価・改善を教育課程の評価・改善につなぐカリキュラム・マネジメントの充実

<専門性>

- ・キャリアステージに応じた資質・能力の習得及び専門性向上に向けて学び続ける教職員の育成（OJT等による学びの体制づくり、専門職員の採用検討等）

<医療的ケア>

- ・児童生徒の自立を促す教育環境づくりに向けた医療的ケア体制の発展と充実《人工呼吸器装用児受入体制整備》

命と人権を守る学校

<人権感覚>

- ・児童生徒等の多様性と人格を認めるとともに、保護者や教職員間でも個性や考え方の違いを認め合う人権感覚の高い学校づくり（人権・不祥事根絶・いじめ等に関する校内研修等の計画的実施）

<学校安全・健康管理体制の強化>

- ・緊急時の対応等を踏まえた安全安心な環境づくり（各学校のヒヤリハット事例共有）
- ・外部専門家を活用した相談体制《スクールロイヤー、スクールカウンセラーの配置》
- ・大規模災害等に備える総合的な学校防災体制づくり（不断の見直し、改善）★防災体制構築

働きがいのある学校

<働きがい>

- ・魅力を感じられる学校を作るための校内体制の充実
《人財育成・サポート担当配置、大学生ボランティアの活用、各校取組情報発信》
- ・働きやすい環境を作るための施設設備の推進《特別支援学校施設整備の推進》